



# 花 観 梅 暦

すみだ界隈 行楽案内之図

2024  
〈令和六年〉

向島百花園  
香梅園  
亀戸天神社

すみだ観光サイト  
<https://visit-sumida.jp>

一般社団法人 墨田区観光協会

今も残る江戸下町の風情と梅の香りをお楽しみ下さい

江戸中期は治世が安定し、人々の生活にもゆとりが出るようになり、四季折々の花を愛でる近郊への行楽が盛んになりました。なかでも、梅見は春を待ち焦がれる江戸市民には大人気で、市中の梅園には大勢の行楽客が押し寄せ、たいへんな賑わいをみせました。当時の人気梅園のひとつ向島百花園、そして、小村井梅園を復活させた香梅園、さらに、飛梅伝説で知られる亀戸天神社を中心に、梅情報を満載しました。



**凡例**

- 観光案内所
- 梅が楽しめる場所
- 街あき案内処
- 都営バス・京成タウンバス
- 墨田区内循環バス「すみだ百景 すみまぐるん・すみんちゃん」
- 神社
- 文学校
- 消防署
- 寺院
- 警察署



**木母寺と梅若伝説**

貞元年間（976〜78）の草創とされる天台宗の寺。平安中期、京都北白川に住む吉田少将惟房の子「梅若丸」が、信夫藤太という人買いに連れ行かれる途中、12歳で亡くなった。高僧・恵円阿闍梨が彼のために塚を築き、柳を植えて供養した。慶長12（1607）年、前の関白・近衛信尹が「梅」の異体字「梅を木と母」に分けて書いて以来、「木母」が寺号となった。

**A 梅若伝説コース**

木母寺に伝わる梅若丸の悲話は謡曲「隅田川」や小説となって、多くの人の涙を誘いました。

向島百花園  
東白鬚公園  
隅田川神社  
木母寺  
梅若塚

**B 東京スカイツリー® 散策コース**

東京スカイツリーの周辺は、かつて小梅村と呼ばれ小梅橋や小梅児童遊園など名称が今も残ります。

東京スカイツリー  
旧小梅村  
牛嶋神社  
桜橋  
隅田公園

**天神様と香梅園コース**

「天神橋を渡ってお参りすると御利益がある」という古からの言い伝えにたがって歩きます。

錦糸町駅  
亀戸天神社  
伏見稲荷神社  
境橋  
香取神社(香梅園)

